

— マイアジェンダ登録は、「私」のエコチャレンジ宣言 —

私たち一人ひとりが『環境に配慮した暮らし方』を宣言し、実践するしくみです。
 項目は「ごみを分別する」「レジ袋を断る」など身近なものばかり。
 1つでもできることがあればOKです！
 さあ、できることからチャレンジしましょう！

今すぐ実践できる10のもったいない！

1 省エネ機器を選ぶ



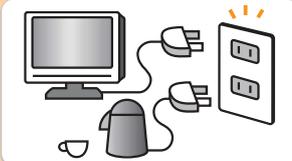
家電製品などは省エネルギー型のものを選びましょう。

2 不要な電気は切る



冷暖房や照明の使用を2割減らすと、年間238kgのCO₂を削減できます。
 年間で約10,400円の節約

3 待機電力を減らす



待機電力を50%減らすと、年間60kgのCO₂を削減できます。
 年間で約3,400円の節約

4 資源とごみを分ける



分別を徹底しましょう。資源となるものまで捨てていませんか。

5 長期使用できるものを選ぶ



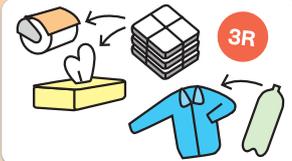
白熱灯から蛍光灯に取り替えると、一灯あたり年間31.2kgのCO₂を削減できます。
 年間で約1,850円の節約

6 食べ残しはしない



生ごみ(食べ残し)はできるだけ減らしましょう。余ったものは捨てずに再利用。

7 リサイクル品を優先的に使う



エコマークのついた商品やリユースできるものを優先的に選びましょう。

8 ガソリンを無駄遣いしない



1日5分のアイドリングストップで年間39kgのCO₂を削減できます。
 年間で約1,900円の節約

9 水を大切に使う



家族全員が1日1分シャワーを減らすと、年間69kgのCO₂を削減できます。
 年間で約7,100円の節約

10 レジ袋を断る



マイバッグを持参して、レジ袋を減らすと、年間58kgのCO₂を削減できます。

マイアジェンダ登録はこちらから
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kankyokeikaku/agenda/mottainai.htm>

かながわ環境家計簿「エコボ」も使えます！

パソコンから「電気」「水道」「ガス」等の使用量を入力すると、家庭でのCO₂の排出量が自動計算されるインターネット版環境家計簿です。ご家庭の省エネ対策に！



エコボキャラクター ecobee (エコビー)

環境白書「概要版」は、「平成20年版かながわ環境白書」をもとに、神奈川県の実状や取組をわかりやすくとりまとめたものです。

平成20年版かながわ環境白書 ホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kankyokeikaku/whitebook/index.html>